

2022(令和4)年度 手話通訳者現任研修(遠隔地研修)開催要項

<社会福祉法人全国手話研修センター自主事業>

1 目的

聴覚障害者と社会のニーズによりよく対応できる手話通訳者を養成するために、手話通訳に必要な資質(倫理・技能・対人援助)の向上及び、必要な技術等の研修を行うことにより、聴覚障害者の福祉向上に寄与することを目的とする。

2 主催 社会福祉法人 全国手話研修センター

3 対象者 以下の条件をすべて満たす方

- ①手話通訳士の資格取得を目指す、あるいは手話通訳の資質向上を目指す方
- ②都道府県・市町村等行政機関及び情報提供施設等に設置または登録され手話通訳業務に従事している方

4 研修方法 以下①～③のとおり (いずれもインターネットを使用したオンライン研修)

- ①講義研修(自己学習) ②実技研修(自己学習) ③実技研修(集団学習)

※①②自宅等から全国手話研修センターのホームページにアクセスし、教材映像を視聴する(自己学習)

※③自宅等から Zoom にアクセスし、実技研修に参加する(集団学習)

5 研修内容

- ①講義研修(自己学習) 視聴期間 2022年7月6日(水)午後3時予定～2023年3月31日(金)
視聴内容は以下のとおり(内容は都合により変更することがあります) ご都合の良い時に繰り返し視聴可能

| | | |
|------------|---|--------------------------------------|
| 2022 新規 | ICT を活用した手話通訳の現状・今後の動向 ～ろう者の立場から～(手話通訳士現任研修共通講義) | 一般財団法人全日本ろうあ連盟 本部事務所長 倉野 直紀 氏 |
| | 難聴児支援をめぐる現状と課題・言語獲得について - 小児難聴に関わる医師の立場から - | 九州大学大学院 医学研究院 耳鼻咽喉科学分野 教授 中川 尚志 氏 |
| | 手話通訳者としての対人支援の理論と方法 | 九州産業大学 人間科学部 臨床心理学科 教授 倉知 延章 氏 |
| 2021 | 私たちの求める手話通訳制度と課題 | 中西 久美子 氏 |
| | コロナ禍における医療現場の通訳の現状と問題点 | 伊藤 利明 氏 |
| | シンポジウム「手話通訳の実際」 基調講演 「わが国のコミュニケーション施策の現状と展望」 厚生労働省 社会・援護局障害保健福祉部 企画課 自立支援振興室 基調報告 近藤 幸一 氏 実践報告 荻島 洋子 氏 藤平 淳一 氏 | |
| 2020 | 手話通訳者を取り巻く環境、新しい動向 | 中西 久美子 氏 |
| | 人工内耳・難聴児支援などの動向 | 中川 尚志 氏 |
| | 手話通訳の実際 | 長野 秀樹 氏 |

【2022(令和4)年度 特別講義】

視聴期間 2022年9月(詳細は追ってお知らせします)～2023年3月31日

「手話通訳者のための国語研修」京都光華女子大学 健康科学部 医療福祉学科 准教授 高井 小織 氏

2022(令和4)年度 手話通訳者現任研修(遠隔地研修)開催要項

<社会福祉法人全国手話研修センター自主事業>

②実技研修(自己学習)

視聴期間 2022年7月25日(月)午後3時予定~2023年3月31日(金)

視聴内容 以下のとおり(内容は都合により変更することがあります)ご都合の良い時に繰り返し視聴可能

- ・聞き取り通訳教材【聞き取り通訳教材、聞き取り通訳参考例(資料)、聞き取り通訳参考例(映像)】
- ・読み取り通訳教材【読み取り通訳教材、読み取り通訳参考例(資料)、読み取り通訳参考例(音声)】

③実技研修(集団学習)

方法 インターネット形式で実施する(オンライン会議システム Zoom を使用 グループワークあり)

日程 申込時、以下の中から参加可能な日時を選択してください。おひとりにつき参加できるのは1回です。

・11月26日(土)午前 ・11月26日(土)午後 ・12月11日(日)午前 ・12月11日(日)午後

※1回およそ3時間程度 各回定員無し(多くの方のご参加が見込まれます)

内容 模擬の通訳場面をもとに「こんな時どうすればよいか」についてグループで検討を行う。

検討結果をもとに、聞き取り通訳・読み取り通訳を行い、講師からの講評を受ける。

6 お申込の流れ 全国手話研修センターホームページから個人で直接お申込み下さい

お申込受付期間 2022年5月19日(木)午前10時~6月24日(金)

①全国手話研修センターホームページへアクセス <http://www.com-sagano.com>

②トップページ内「手話通訳者現任研修」をクリック(5月19日からアクセスできます)

③「申込マニュアル」と書かれたボタンが表示される→クリックして手順を確認

④手順に沿って、画面上に必要な項目を入力→送信をクリック

⑤「申込を受け付けました」というメールが届く→メールに記載の振込先口座へ研修費用を振り込む

⑥振込後3~4日後に「振込を確認しました」というメールが届く→メールに記載の方法で受講を開始する

※上記⑤⑥に記載のメールが届かない場合は、カスタマーセンターへご連絡をお願いします。

7 研修費用 講義・実技 10,000円 お支払い期間 2022年5月19日(木)~6月30日(木)

※期間内のお支払いが確認できなかった場合は、自動的にキャンセルとなります。あらかじめご了承ください。

8 修了条件 2023年2月28日までに2022年度手話通訳者現任研修講義・実技全て視聴完了していること

※修了者には社会福祉法人全国手話研修センターより修了証を発行します。(2023年3月末発送予定)

※全国手話研修センターにおいて期日までに視聴完了が確認できなかった場合、修了証の発行ができません。

ご自身の視聴状況を確認する方法については、受講開始前にお送りするメールにてご案内します。

9 その他

※今年度「読み取り・聞き取り教材 DVD」の進呈はございません。あらかじめご了承ください。

※2022(令和4)年度 手話通訳士現任研修は6月頃ホームページにてご案内開始予定です。

【研修内容に関するお問い合わせ】社会福祉法人全国手話研修センター 手話事業課(平日 9:00~18:00)

〒616-8372 京都市右京区嵯峨天龍寺広道町3-4 ホームページ <http://www.com-sagano.com>

TEL:075-873-2646 FAX:075-873-2647 E-mail jinzai2@com-sagano.com

【お申込み・視聴方法に関する問い合わせ】障害者放送通信機構カスタマーセンター(平日 10:00~17:00)

TEL:06-6242-6501 FAX:06-6242-6502